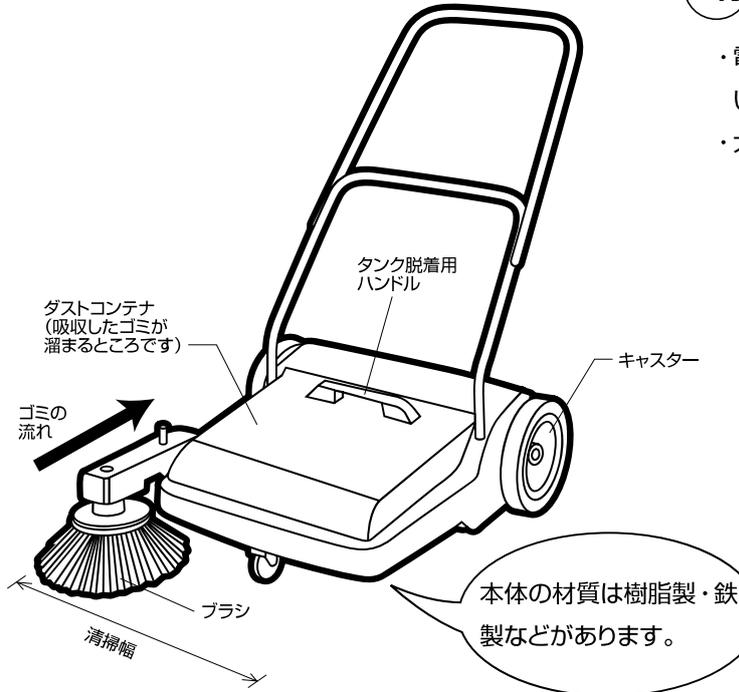


工場の粉塵回収(鑄物砂・セメントダイス・製粉)やフロアの清掃に使用します。

手押し式スイーパー [ておしきすいーぱー]



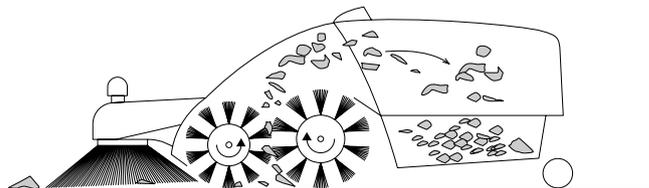
特長

- ・電気不要の手動掃除機です。
- ・いつでもどこでも手軽に清掃できます。
- ・大型の「キャスト」を装備しています。



清掃用品

スイーパーの構造

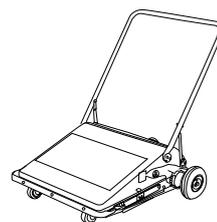


注意事項

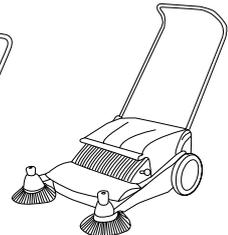
- ・一般的に、広い箇所の清掃を「ほうきによる清掃」の代わりに使用します。
- ・ダストコンテナ容量40ℓのものが標準的です。タンク容量の60%=24ℓのダスト回収毎に廃棄が必要です。(ホコリがタンクから出ます。)

ココミテ COCO MITE

- 必要な清掃幅(mm)を確認してください。
- サイドブラシの有無を確認してください。



ブラシ無しタイプ



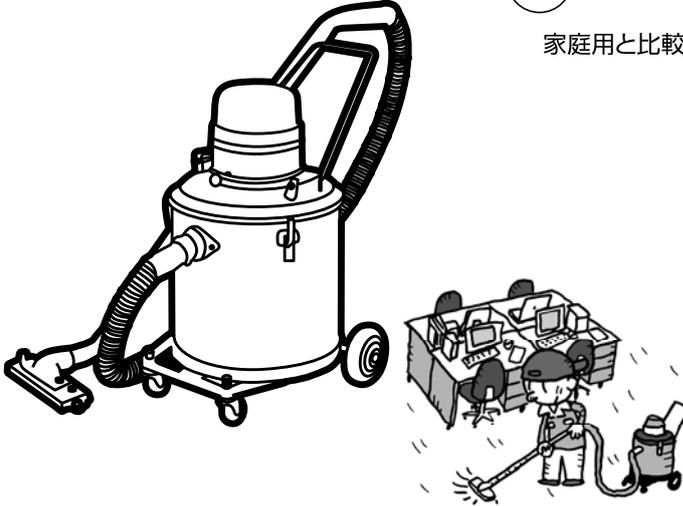
ブラシ2本タイプ

強力・強靱なプロ仕様の掃除機です。

乾式クリーナー [かんしきクリーナー]

特長

家庭用と比較し、吸引力が強くてタンク容量が大きいです。



工場・倉庫での一般清掃や現場事務所やオフィスでの一般清掃、ホテル・ゴルフ練習場等、家庭用掃除機では対応できない広い場所での一般清掃で使用します。

ココミテ
COCO MITE

- 吸引物を確認してください。
(爆発の危険性がないか注意してください。)
- 実タンク容量を確認してください。
(各社の表示は実効容量でない場合があるので注意してください。)
- 電圧(100V 又は 200V)を確認してください。
- コード長さ(m)を確認してください。
- 最大真空圧(kPa)を確認してください。
- 消費電力(kW)を確認してください。

乾湿両用クリーナー [かんしつりょうようクリーナー]



- ・工場・倉庫の一般清掃
- ・機械の清掃・汚水の吸引
- ・油の回収(万能型掃除機に限る)
- ・切粉の回収用などで使用します。

特長

一般ゴミと共に、液体の吸引ができます。(但し、油の吸引は機種が限定されています。)また、上位機種では切粉の回収も可能なものもあります。

ココミテ
COCO MITE

- 油を吸引するかどうかを確認してください。
- 切粉等の金属の吸引をするのかどうかを確認してください。
- 吸引量を確認してください。
- 電圧(100V 又は 200V)を確認してください。
- 強力な吸引力は必要かを確認してください。

微粉塵専用クリーナー [びふんじんせんようクリーナー]



- ・レーザー加工時に出る細かい切粉の吸引
- ・細かい原料などの回収
- ・コンクリートの粉の回収
- ・塗装面の研磨時に出る粉塵の吸引などで使用します。

特長

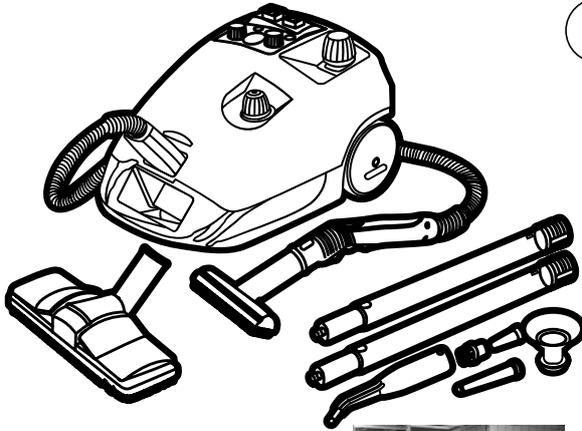
通常の掃除機ではフィルターを通過してしまい、排気から出てしまう細かい粉塵を回収することができます。

ココミテ
COCO MITE

- 吸引物の細かさを確認してください。
- 吸引量を確認してください。
- 粉塵爆発を起こす危険性のあるものは吸引できませんので注意してください。

スチーム(蒸気)を汚れに吹き付けて汚れを落とす洗浄機です。

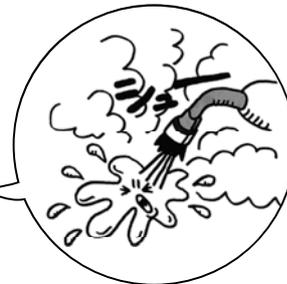
スチームクリーナー



特長

洗剤を使わずに洗浄ができ、排気や騒音もないため、環境にやさしい新しい清掃機器です。

洗剤のコストもかからず経済的です。排気もないので人体に優しく安心です。

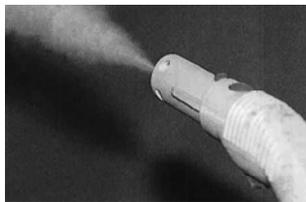


カーペットのしみを落としたり、厨房設備の洗浄などに使われています。

仕組み

ボイラー内で水を加熱し、スチームをつくり、ノズルの先から噴出させます。高温スチームにより、除菌効果も得られ、衛生管理に最適です。

※除菌効果は使用方法により異なりますので、厳密に除菌を行う場合は作業後の評価試験を受けてください。



注意事項

高温スチームによる洗浄対象物の変質・変形等にご注意ください。板厚・表面処理方法(ペンキ・コーティング等)・素材によってはスチームが使えない場合があります。水蒸気ではがれてしまうもの・高温に弱いものには不適です。



メンテナンス方法

使用する水は砂粒や錆などの含まれていないきれいな水、もしくは水道水を使用してください。ボイラータンク内の湯あかがたまったら、専用の洗浄剤で除去してください。

ココミテ
COCO MITE

- スチームの吐出温度(°C)を確認してください。吐出温度が100°Cに近い程、除菌効果・洗浄力が高くなります。
- タンク容量(ℓ)を確認してください。
- 給水方法を確認してください。途中で給水ができるものもあります。
- 操作方法を確認してください。スチーム吐出用のスイッチが手元にあるタイプと本体にあるタイプがあります。
- 安全性を確認してください。高温のスチームを扱いますので、ボイラー内の熱湯が吹き出さないように、スチーム吐出の誤作動防止機能や空炊き防止機能が付いたものもあります。